

平成22年2月期 第1四半期決算短信



(財)財務会計基準機構会員



平成21年6月23日

上場会社名 株式会社 パレモ 上場取引所 JQ
 コード番号 2778 URL <http://www.palemo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中本 敏幸
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役経理管理部長 (氏名)永井 隆司 TEL (0587)24-9771
 四半期報告書提出予定日 平成21年7月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年2月期第1四半期の連結業績 (平成21年2月21日～平成21年5月20日)

(注) 当社は、平成21年2月中間期より連結財務諸表を作成しているため、平成21年2月期第1四半期の数値及び前期増減率等については記載しておりません。

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第1四半期	8,079	—	267	—	252	—	△282	—
21年2月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年2月期第1四半期	△39	00	—	—
21年2月期第1四半期	—	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
22年2月期第1四半期	14,835		6,082		41.0		838 33	
21年2月期	15,348		6,433		41.9		886 70	

(参考) 自己資本 22年2月期第1四半期 6,082百万円 21年2月期 6,433百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
21年2月期	—	—	10	00	—	—	10	00	20	00
22年2月期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22年2月期(予想)	—	—	5	00	—	—	5	00	10	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成22年2月期の連結業績予想 (平成21年2月21日～平成22年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	16,020	△4.5	115	△64.1	125	△63.7	△500	—	△68	92
通期	30,140	△8.7	175	△19.7	175	△43.7	△685	—	△94	42

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

22年2月期第1四半期	7,260,000株	21年2月期	7,260,000株
-------------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

22年2月期第1四半期	4,880株	21年2月期	4,880株
-------------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)

22年2月期第1四半期	7,255,120株	21年2月期第1四半期	7,255,170株
-------------	------------	-------------	------------

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安と米国経済の後退により、企業収益の大幅な落ち込みや設備投資の抑制、雇用情勢やそれに伴う賃金環境の悪化に伴う個人消費の低迷等を受けて、極めて厳しい状況で推移いたしました。

当業界におきましては、衣料品購入におけるお客様の選択眼は益々シビアとなり、また低価格志向も更にすすんだこともあり、その対応の巧拙により業績が大きく異なる等、厳しい環境が続いております。

このような環境のなか当社グループは、既存事業の商品力、営業力及び人財力の強化に注力し、ローコスト経営を更に徹底して取り組むと同時に、不振店のスクラップによる新陳代謝を図ることにより、収益基盤の再構築を行ってまいりました。

店舗の出退店におきましては、新規に4店舗を出店し9店舗を退店した結果、期末店舗数は612店舗（うち国内610店舗）となりました。

また、中国の海外子会社である巴麓夢（上海）服飾有限公司につきましては当社出資持分の全出資の譲渡を4月28日の取締役会で決議し、譲渡価額について6月16日の取締役会で決議をいたしました。

この譲渡による損益影響については、当第1四半期連結決算数値に反映しております。

その結果、当期における連結業績は既設店の減収が影響し、売上高は80億79百万円、営業利益は2億67百万円、経常利益は2億52百万円、四半期純利益は、「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用による、期首在庫に含まれる変更差額損失として6億4百万円等を計上したことにより当期純損失2億82百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて5億13百万円減少して148億35百万円となりました。これは、主にたな卸資産が減少したことによるものです。

負債については、前連結会計年度末に比べて1億62百万円減少して87億53百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金等の減少によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べて3億50百万円減少して60億82百万円となりました。これは、主に四半期純損失の計上等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億51百万円増加し、2億94百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、資金は2億7百万円の支出となりました。

これは、主に、税金等調整前四半期純損失4億21百万円の計上があったこと等によるものです。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は7百万円となりました。

これは主に、設備資金の支出が3億23百万円に対し、投資有価証券の償還による収入が2億円あったこと等によるものです。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、得られた資金は3億64百万円となりました。

これは主に、短期借入金6億円の借入に対し、長期借入金1億73百万円の返済があったこと等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成21年4月2日公表の数値から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を当第一四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、売価還元原価法から売価還元低価法に変更しております。

これにより、従来の方法によった場合に比べて、売上総利益、営業利益及び経常利益が6,481千円減少し、税金等調整前四半期純損失が610,811千円増加しております。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年5月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	294,333	142,675
受取手形及び売掛金	88,330	63,387
預け金	1,355,527	1,009,229
たな卸資産	3,121,476	3,828,613
その他	648,709	334,331
流動資産合計	5,508,377	5,378,237
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,038,508	2,157,556
工具、器具及び備品	280,684	305,495
建設仮勘定	2,606	2,606
有形固定資産合計	2,321,799	2,465,659
無形固定資産	71,162	72,410
投資その他の資産		
投資有価証券	—	200,000
長期前払費用	186,334	198,392
繰延税金資産	281,643	430,805
差入保証金	6,295,352	6,437,544
その他	173,724	170,277
貸倒引当金	△3,178	△4,378
投資その他の資産合計	6,933,875	7,432,640
固定資産合計	9,326,837	9,970,710
資産合計	14,835,215	15,348,948
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,527,311	3,856,685
短期借入金	1,800,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	—	173,312
未払法人税等	57,522	95,929
繰延税金負債	—	121,351
賞与引当金	295,100	167,600
未払費用	964,223	978,865
その他	458,616	663,478
流動負債合計	7,102,773	7,257,222
固定負債		
長期借入金	1,600,000	1,600,000
その他	50,274	58,604
固定負債合計	1,650,274	1,658,604

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年5月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月20日)
負債合計	8,753,047	8,915,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,229,250	1,229,250
資本剰余金	1,203,225	1,203,225
利益剰余金	3,663,658	4,019,167
自己株式	△7,375	△7,375
株主資本合計	6,088,757	6,444,266
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	△6,589	△11,144
評価・換算差額等合計	△6,589	△11,144
純資産合計	6,082,167	6,433,121
負債純資産合計	14,835,215	15,348,948

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年2月21日 至平成21年5月20日)
売上高	8,079,879
売上原価	3,855,316
売上総利益	4,224,562
販売費及び一般管理費	
役員報酬及び給料手当	1,524,421
賞与引当金繰入額	127,500
退職給付引当金繰入額	27,698
賃借料	1,255,175
その他	1,022,257
販売費及び一般管理費合計	3,957,053
営業利益	267,508
営業外収益	
受取利息	102
仕入割引	1,405
その他	1,763
営業外収益合計	3,270
営業外費用	
支払利息	8,151
為替差損	7,324
その他	3,162
営業外費用合計	18,637
経常利益	252,141
特別利益	
貸倒引当金戻入額	1,200
特別利益合計	1,200
特別損失	
固定資産処分損	10,063
減損損失	43,236
商品評価損	604,330
その他	17,347
特別損失合計	674,977
税金等調整前四半期純損失(△)	△421,636
法人税、住民税及び事業税	43,920
法人税等調整額	△182,599
法人税等合計	△138,678
四半期純損失(△)	△282,957

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年2月21日 至平成21年5月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△421,636
減価償却費	142,294
減損損失	43,236
長期前払費用償却額	14,975
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,200
賞与引当金の増減額(△は減少)	127,500
前払年金費用の増減額(△は増加)	1,552
受取利息及び受取配当金	△102
支払利息	8,151
固定資産処分損益(△は益)	6,954
売上債権の増減額(△は増加)	△370,868
たな卸資産の増減額(△は増加)	707,828
仕入債務の増減額(△は減少)	△329,813
その他	△43,736
小計	△114,863
利息及び配当金の受取額	776
利息の支払額	△4,408
法人税等の支払額	△88,943
営業活動によるキャッシュ・フロー	△207,438
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△289,554
長期前払費用の取得による支出	△6,372
差入保証金の差入による支出	△27,901
差入保証金の回収による収入	116,446
投資有価証券の償還による収入	200,000
その他	△470
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,851
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	600,000
長期借入金の返済による支出	△173,312
配当金の支払額	△62,012
財務活動によるキャッシュ・フロー	364,675
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,273
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	151,657
現金及び現金同等物の期首残高	142,675
現金及び現金同等物の四半期末残高	294,333

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年2月21日 至 平成21年5月20日)

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める店舗小売事業の割合が、いずれも90%を超えるため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年2月21日 至 平成21年5月20日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えるため所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年2月21日 至 平成21年5月20日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

(1) (要約) 前四半期個別損益計算書

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 平成21年2月期 第1四半期
	金 額
I 売上高	8,671,735
II 売上原価	4,144,369
売上総利益	4,527,366
III 販売費及び一般管理費	4,216,648
営業利益	310,717
IV 営業外収益	10,395
V 営業外費用	10,321
経常利益	310,791
VI 特別利益	1,200
VII 特別損失	27,600
税引前四半期純利益	284,391
法人税、住民税及び事業税	117,545
法人税等調整額	—
四半期純利益	166,845

(2) (要約) 前四半期個別キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 平成21年2月期 第1四半期
	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税引前四半期純利益	284,391
2. 減価償却費	161,489
3. 減損損失	—
4. 長期前払費用償却費	10,318
5. 貸倒引当金の増減額 (減少：△)	△ 1,200
6. ポイント引当金の増減額 (減少：△)	△ 12,489
7. 賞与引当金の増減額 (減少：△)	165,500
8. 役員賞与引当金の増減額 (減少：△)	—
9. 前払年金費用の増減額 (増加：△)	△ 10,737
10. 長期未払金の増減額 (減少：△)	—
11. 受取利息及び受取配当金	△ 374
12. 支払利息	9,261
13. 固定資産処分損	27,502
14. 売上債権の増減額 (増加：△)	△ 285,203
15. たな卸資産の増減額 (増加：△)	67,458
16. 仕入債務の増減額 (減少：△)	△ 209,332
17. 未払消費税等の増減額 (減少：△)	49,740
18. その他	△ 454
小計	255,871
19. 利息及び配当金の受取額	374
20. 利息の支払額	△ 6,934
21. 法人税等の支払額	△ 150,101
営業活動によるキャッシュ・フロー	99,210
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 有形固定資産の取得による支出	△ 207,669
2. 長期前払費用増加による支出	△ 40,140
3. 長期差入保証金の差入による支出	△ 244,181
4. 長期差入保証金の返還による収入	177,444
5. その他	△ 11,002
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 325,549
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 短期借入金の純増減額 (減少：△)	1,000,000
2. 長期借入金による収入	—
3. 長期借入金の返済による支出	—
4. 配当金の支払額	△ 72,552
5. 自己株式取得による支出	△ 41
財務活動によるキャッシュ・フロー	927,406
IV 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	701,066
V 現金及び現金同等物の期首残高	135,821
VI 現金及び現金同等物の四半期残高	836,888